

# つくし園開園記念日



1969年の当園

開園当初の写真

その後、1958年に増築、定員は75名となり、1964年に屋内体育館が完成。1971年の改築では定員数が80名となり、1981年に居室棟、体育館を改築し、1996年に居室棟の一部改築と地域交流スペースを増築。2005年に地域小規模児童養護施設『木一ムすぎな』が完成し、本体施設と併せ定員86名となりました。

また、2012年には耐震化工事に伴い居室棟の一部と体育館が改築され現在に至ります。夕食会では、富樫副施設長より、つくしのように折られても踏まれてもまっすぐに育つてほしいとの願いからつくし園と命名されたことなどをお話し下さいました。その後、元広瀬理事長に感謝をしながら、みんなで食事をとりました。

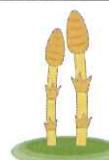
参加した高校生は『町民センターハウスで行われた広瀬元理事長の葬儀にたくさんの人々が来ました。その時本当にすごい人だったんだなと思いました。』と話してくれました。

10月20日は、つくし園の開園記念日です。当園は、1956年10月20日、元理事長の故広瀬清蔵氏が自宅などを売却して木造平屋、定員50名の施設を完成させました。

その後、1958年に増築、定員は75名となり、1964年に屋内体育館が完成。1971年の改築では定員数が80名となり、1981年に居室棟、体育館を改築し、1996年に居室棟の一部改築と地域交流スペースを増築。2005年に地域小規模児童養護施設『木一ムすぎな』が完成し、本体施設と併せ定員86名となりました。

10月20日は、つくし園の開園記念日です。当園は、1956年10月20日、元理事長の故広瀬清蔵氏が自宅などを売却して木造平屋、定員50名の施設を完成させました。

つくし園だより



第118号  
2020年  
11月1日  
発行

発行  
児童養護施設  
黒松内つくし園  
発行人 関久季雄  
〒048-0101  
黒松内町字  
黒松内 562-1  
TEL  
0136-72-3033  
FAX  
0136-72-4066

# 認定こども園参観日



## 第2回 eスポーツ大会



10月18日、第2回eスポーツ大会が行われ、13名が参加しました。

今回も前回（先月号参照）と同じく『大乱闘スマッシュブラザーズ』というゲームで競い合いました。会場となつたあじさい室には出場者だけでなく、たくさんのギャラリーが集まり、プレイしている子ども達に声援を送っていました。

決勝戦に勝ち上がったのは小学生男子2名と女子1名、中学生男子2名です。試合は白熱し、接戦の末、中学生の男子が優勝しました。優勝者は『前回はくやしい思いをしましたが、優

勝できていきました。』と話してくれました。



# クロスカントリーラン大会



10月18日、歌才森林公園クロスカントリーコースにてクロスカントリーラン大会が行われ、園から5名の子どもと職員1名が参加しました。

本町では毎年10月に町内一周駅伝大会が開催され、町内外からたくさんの中学校が参加します。しかし今年は新型コロナウイルスの影響で中止となつてしましました。イベントを行いました。少しでも楽しんでもらおうと有り少しだけでも楽しんでもらおうと有りました。参加した中学生は『2kmを走りました。アップダウンがきつくて、途中でペースが落ちましたが、何とか歩かずに走り切ることができました。』と話

# 白井川小・中学校合同学芸会

10月10日、白井川小・中

学校合同学芸会が小学校の体育館で行われ、園から4名の子どもが参加しました。

学芸会では学習発表や合唱、和太鼓の演奏、ダンスなどが行われました。子ども達はこの日の為に練習した成果をステージ上で披露していました。

参加した小学生は『学習発表で縄跳びをしました。上手に飛べてたくさんの拍手をもらえたのでうれしかったです。』と笑顔で話してくれました。

10月18日、歌才森林公園クロスカントリーコースにてクロスカントリーラン大会が行われ、園から5名の子どもと職員1名が参加しました。

本町では毎年10月に町内一周駅伝大会が開催され、町内外からたくさんの中学校が参加します。しかし今年は新型コロナウイルスの影響で中止となつてしましました。イベントを行いました。少しだけでも楽しんでもらおうと有りました。参加した中学生は『2kmを走りました。アップダウンがきつくて、途中でペースが落ちましたが、何とか歩かずに走り切ることができました。』と話

# 消防署の立会いの下で避難訓練



つくし園では毎月避難訓練を行っています。今回は黒松内消防署の立会いの下で避難訓練が行われました。

つくし園では毎月避難訓練を行っています。今回は黒松内消防署の立会いの下で避難訓練を行いました。

訓練では実際に火災通報装置を使用したり、避難の流れを細かく教えてくださいました。訓練後には非常時には焦らず落ち着いて行動するように子ども達に避難時の注意点を話して下さり、最後に消火器（空気式）体験も行われ、小学生4名が参加しました。体験した小学生は『消火器を初めて使いました。とっても緊張しました。』と話してくれました。

## インフルエンザ予防接種

10月15、22日にイ

ンフルエンザの予防接種が

今年の冬は新型コロナウイルスの流行が予想され、

インフルエンザとの同時流行が懸念されています。その為、例年より早めに接種を行いました。

15日は小学生と幼児、

22日は中・高校生が対象です。職員はどちらかの日程を選び、子ども達と一緒に受けました。小学生以下は2回接種が必要となる為、次回接種を11月12日に予定しています。

予防接種を受けた小学生は『注射はとっても苦手です。やっと終わつたのにもう一回やらないとダメなんて…』と肩を落として話していました。

# ハロウィン



10月30日の夕食後、チューリップ室でハロウィンのお菓子が配られます。今年は草階栄養士手作りのお菓子をもらい、とても喜んでいました。

10月31日には、園のハロウィンイベントが行われました。

参加者は隠されたクイズ用紙を探し出し、正解するとお菓子がもらえます。仮装した子ども達はクイズに挑戦しお菓子をGETしていました。

## 表彰者紹介



石田 生活支援員 富樺 副施設長



永年勤続功労者として富樺副施設長が全国社会福祉協議会会長表彰を、石田生活支援員が北海道社会福祉協議会会长顕彰を受賞しました。

また、北海道民間社会福祉事業職員共済会からも永年勤続者表彰が決定したと通知が届きました。

受賞したのは永年勤続30年：富樺副施設長、10年：辻田調理員、5年：石田・永井生活支援員です。

例年であれば、それぞれの福祉大会で表彰式が行われますが、今年は新型コロナウイルスの感染症の拡大防止の観点から式典は中止となり、後日記念品や表彰状が送付される予定です。



札幌子ども専門学校  
菅原樹璃さん  
中倉琴美さん



北翔大学短期大学部  
青木絵璃香さん  
大畠優菜さん



### 実習生紹介



帯広大谷短期大学  
安藤心さん・菊池愛奈さん



札幌子ども専門学校  
榎間優衣さん・高黒由来さん



### つくし園の11月の予定

- ◆1日 ふじ、たんぽぼ外出
- ◆3日 文化の日、町文化祭、ひまわり外出、男子棟おやつ作り
- ◆7日 分校学習発表会、すずらん外出、誕生会
- ◆8日 すぎな、すみれ外出
- ◆9日 分校振休、伊達高養教育相談
- ◆11日 中学カテスト
- ◆12日 幼児、小学生インフルエンザ予防接種2回目
- ◆14日 第三者評価受審（～15日）今金高養学校祭
- ◆16日 子ども園発表会、小6親子レク
- ◆19日 今金高養振休、
- ◆23日 黒中後期中間テスト
- ◆26日 勤労感謝の日、つくしまネーションショッピング
- ◆27日 白中期末テスト（～27日）
- ◆27日 長高午前授業、白小参観日
- ◆30日 長高後期中間考査

### 編集後記

朝夕の寒さが厳しくなり、たくさんの中虫を見かけるようになりました。日の暮れるのも早くなり、雪が降りだすまでにそう時間はかかるでしょう。

私事ですが、冬に備え、先日薪を運んできました。玄関にたくさん積んだのですが…何か…変な…？

よく見ると、たくさんのカメムシが…彼らも冬支度をしていたようです。

瀬尾 康志

ご厚志に心より感謝申し上げます（R.2.9.26～10.25）※敬称略

＜ご寄贈＞ 森秋子、水元妙子、加藤修

トドック、北海道民間社会福祉事業職員共済会

＜ご寄付＞ ダル・コルボ

※常勤役職員からのご厚志については、お名前を控えさせていただきます。